

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09030191

政策目標	4	つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	16	交通体系の整備	事業優先度	B		
単位施策	1	道路環境の向上	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	臨港道路排水管路清掃事業		見直し年度			
事業期間	平成26年度		担当課	9 産業振興課		
事業主体	雄武町		関係課	10 建設水道課		
事業指標	排水管撤去・設置及び敷設替え延長			#N/A		
事業目標	68m		ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民参加	無		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

561	全体計画 事業内容	平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	臨港道路排水管路の清掃により、排水管路閉塞の解消を図り、雨水等の道路排水流量の確保する。 元稲府漁港臨港道路 ・排水管撤去・設置 L=60m ・排水管敷設替え L=8m		【平成25年度繰越事業】 臨港道路排水整備工事  元稲府漁港臨港道路 ・排水管撤去・設置 L=60m ・排水管敷設替え L=8m			
計 画 事 業 費	事業費(千円)	3,640	0	3,640	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	3,640		3,640			
実 績 事 業 費	事業費(千円)	3,640	0	3,640	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	3,640		3,640			
特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		元稲府漁港臨港道路 ・排水管撤去・設置 L=60m ・排水管敷設替え L=8m			
		※事務事業評価結果	※事務事業評価結果 A-終了	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
前期計画からの継続	年度目標値		68m			
	年度達成率	#DIV/0!	100%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
第6期計画への継続	全体達成率	0%	100%	100%	100%	100%
	事業進捗状況		☆☆☆☆			

事業名	臨港道路排水管路清掃事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田和幸
		評価者 作成者 職氏名	産業振興課長補佐	安井雅憲

様式1  
平成26年度実施  
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民、漁業者、水産加工業者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	排水管撤去・設置及び敷設替え延長								
【抱える課題やニーズは】	元稲府漁港区域内の臨港道路の配水管が経年により汚泥が蓄積し、閉塞により排水できず、道路に溢れ出す状況があり、衛生面・安全面上支障がある。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	配水管の撤去・設置等による改善を要する。	① 排水管撤去・設置及び敷設替え延長	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成26年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>68 m</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>68 m</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0 %</td></tr> </table>	目標年度	平成26年度	目標値	68 m	実績値	68 m	達成度	100.0 %
目標年度	平成26年度										
目標値	68 m										
実績値	68 m										
達成度	100.0 %										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	排水流量確保による道路の安全対策及び周辺環境の保全が図られる。	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成26年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0! %</td></tr> </table>	目標年度	平成26年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0! %
目標年度	平成26年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0! %										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	工事発注	4社入札により工事を発注した。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	臨港道路の管理者は北海道であるが、町道排水が接続されていることに加え、周辺環境の悪化が危惧されており、早期の改善を要するため、町が担う必要がある。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	安全性及び環境衛生上、正常化が図られる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	事前調査により、施工範囲を最小限とし、また、可能なものは敷設替えとすることで事業費抑制が図られた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	公共性のある道路の保全であるため、公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
適期に計画どおり事業を推進し、正常化できた。		

今後の展開方向  
(Action)

終了		
工事施工により改善が行われたため、事業終了とする。		

※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了     休止     廃止